

SEAJ

度数率・強度率集計報告

(2021年1月～12月まとめ)

安全専門委員会
2022.6.29



Semiconductor Equipment Association of Japan

Page 1

SEAJ度数率、強度率調査統計

定義：厚生労働省労働災害動向調査に準ずる

- 度数率：労働災害の頻度を表す
 - 100万延べ実労働時間当たりの労働災害による死傷者数
- 強度率：災害の重さを表す
 - 1,000延べ実労働時間当たりの延べ労働損失日数

対象

- SEAJ会員企業日本国内事業所勤務社員
 - 海外現地法人社員は含まず

目的

- SEAJ安全活動の指標を作る

メリット

- 半導体装置業界の安全のレベルがわかる
- 業界平均と比較して会員各社の安全レベルがわかる
- データ分析し事故低減に役立てることができる



Semiconductor Equipment Association of Japan

Page 2

安全専門委員会コメント

2021年 総括

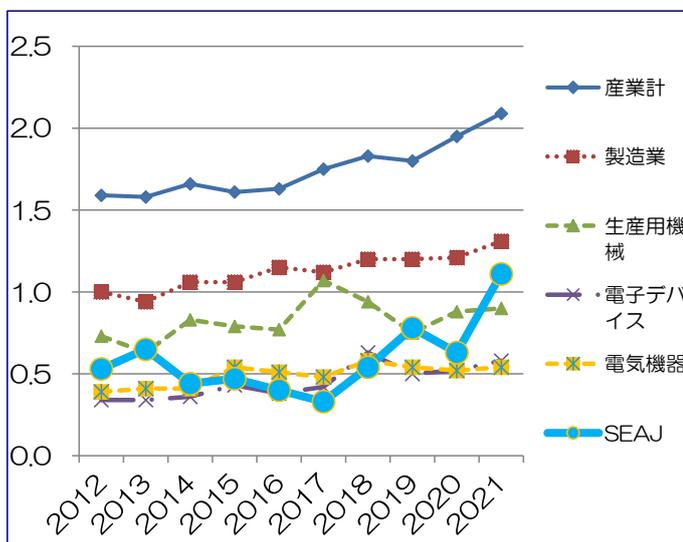
SEAJ会員企業では、災害の重さを表す強度率は他業界と比較してもゼロベースに抑えられており、重篤な災害が増加していないことからSEAJ推奨安全教育の効果がみられる。

一方、労働災害の頻度を表す度数率では、産業界全体でも増加傾向にあるようにSEAJ会員企業でも顧客先作業（フィールド）を中心に増加している。2022年度の活動として、SEAJ会員企業に対してSEAJ推奨安全教育のさらなる普及を推進し、顧客先作業（フィールド）の事故低減に貢献していく。

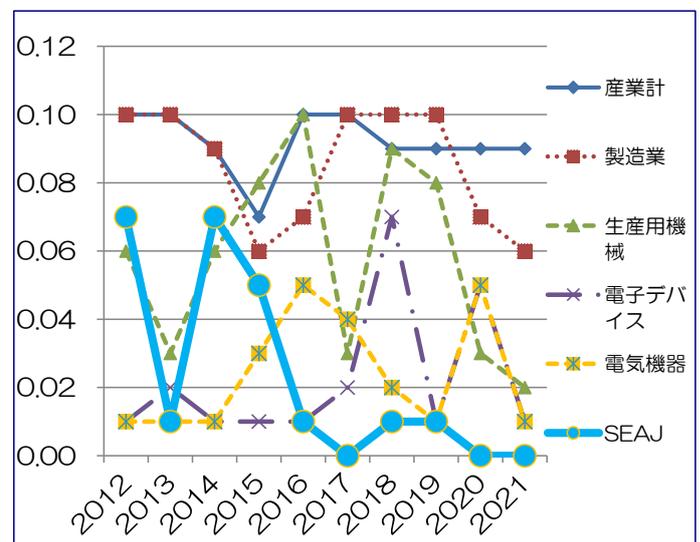
SEAJ調査協力企業度数率・強度率集計結果

抽出条件：自社事務所、工場、営業における
労働災害発生率
 調査協力企業47社

度数率



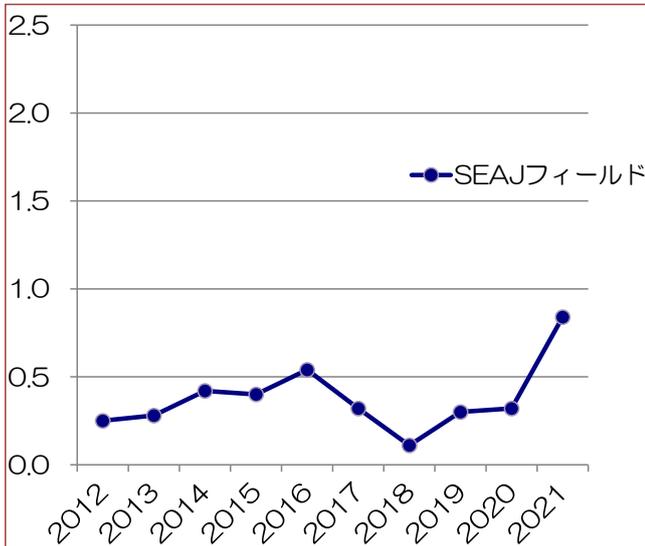
強度率



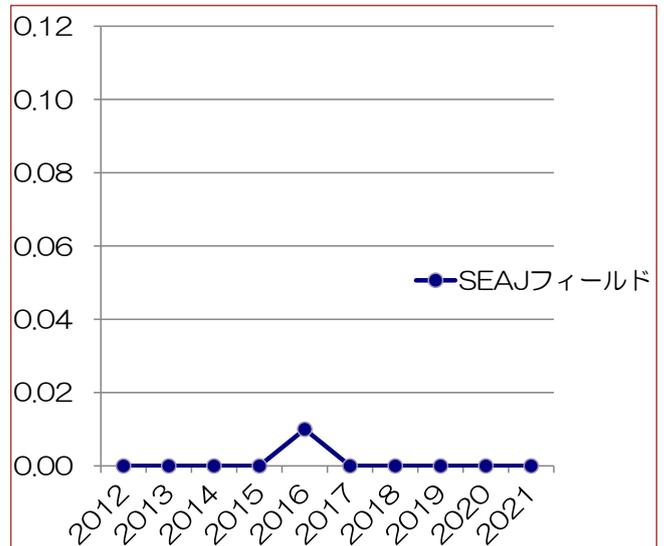
SEAJ調査協力企業度数率・強度率集計結果

抽出条件：顧客先作業（フィールド）における労働災害発生率
 （自社工場における事故発生は含まず）
 調査協力企業14社

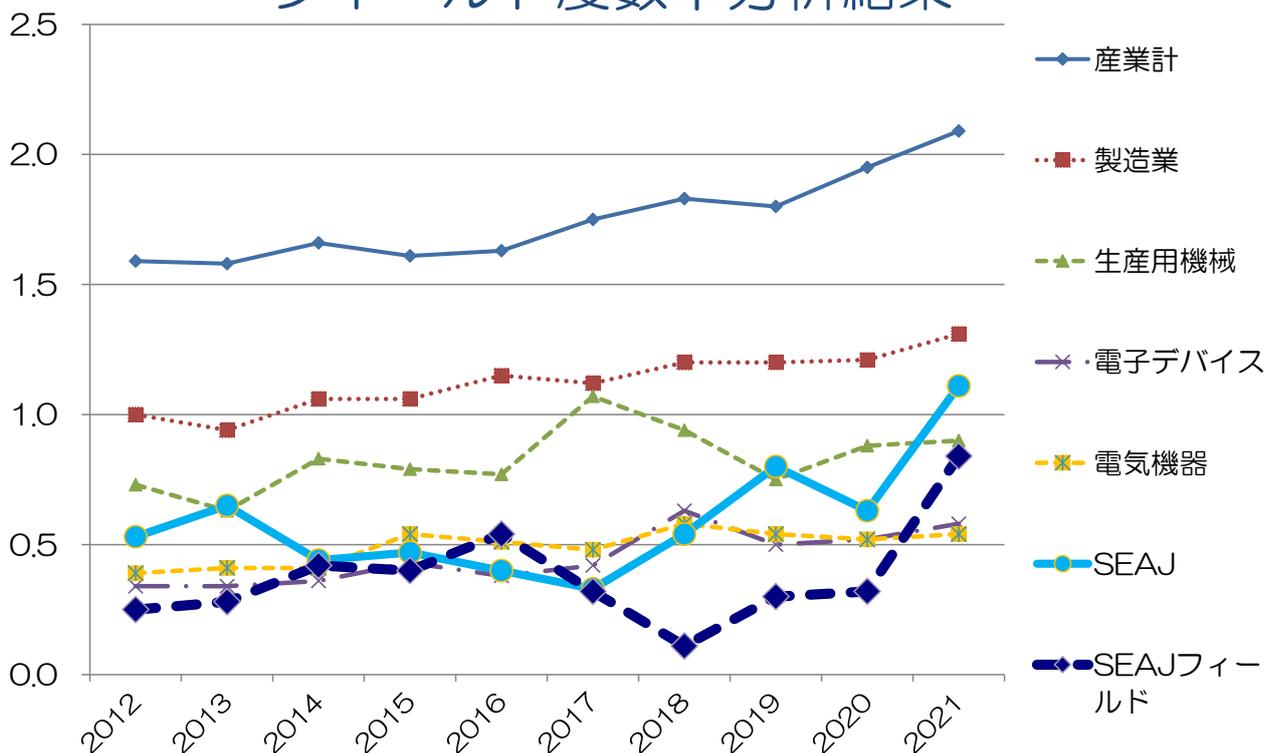
SEAJフィールド度数率



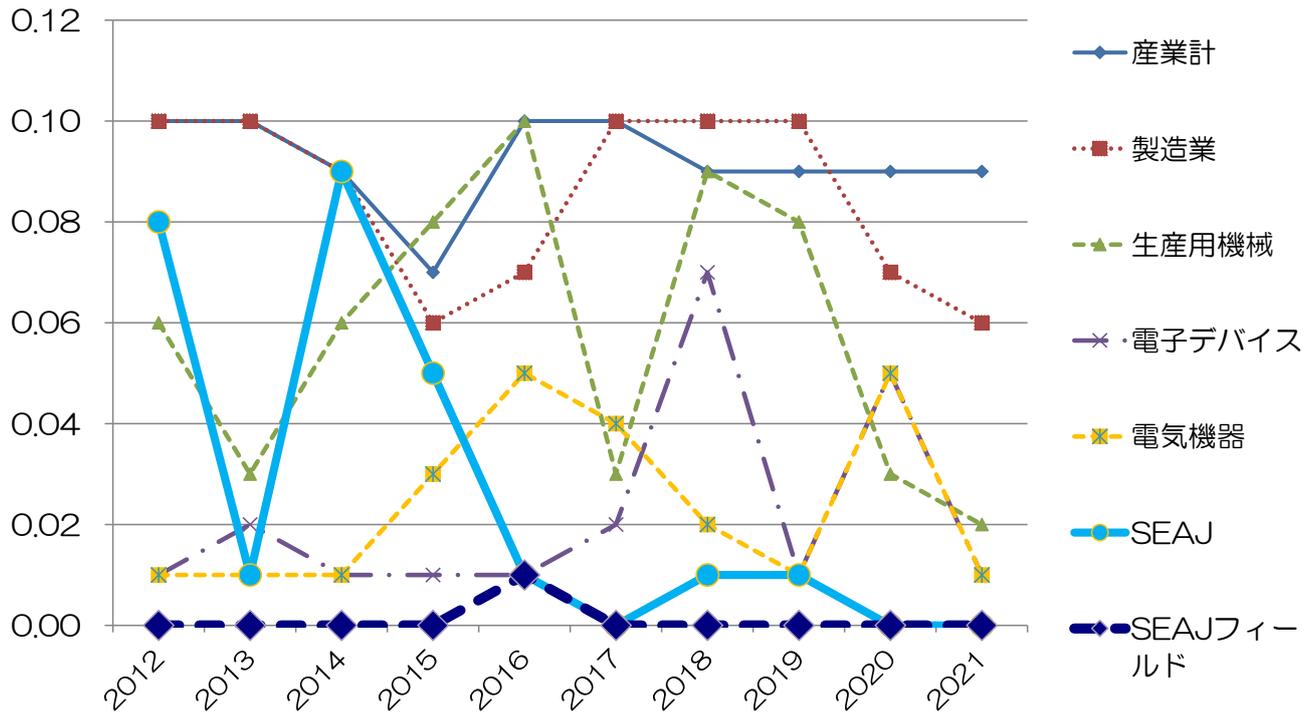
SEAJフィールド強度率



SEAJ調査協力企業 フィールド度数率分析結果



SEAJ調査協力企業 フィールド強度率分析結果



以上